

ようこそ 家庭医療へ!

～ いわきに生きる家庭医療への挑戦 ～

第90回

地域医療研修の医学生に看取りについて教えてみたら...



診療部 石井 敦

福島県では地域医療に興味のある全国の医学生を対象に、地域医療体験研修を開催しています。地域医療への理解をより深めてもらえるように、県内各自治体や各地域の医療機関が主体となって、地域医療の現場を実際に「見て」「聴いて」「感じる」ことができる企画です。県内の病院・診療所の見学、医療従事者との意見交換、地域住民との交流など、各地域の特色を活かした、他では体験することができない研修を目指しています。

いわき市でも「いわき地域医療セミナー」と称し、地域医療体験研修を開催されています。参加者のみなさんには、出来る限り広く包括的にいわきの医療の全貌を理解してもらえるように工夫され、訪問診療や地域包括ケアに積極的に取り組んでいる当法人も今年度から当研修プログラムに組み込んでいただけることになりました。しかも、地域医療の充実にテコ入れをしている福島県立医科大学では、この地域医療研修を今年度から3年生の必須プログラムとして位置付け、医学生たちが地域医療の実情を深く学べるように配慮しています。その結果、7月から9月にかけて計4回、2泊3日のプログラムに延べ47名の医学生たちが今年度のいわき地域医療セミナーにエントリーしてくれました。

「いわきの地域医療を学ぶために当院での研修で提供出来ること…。それは、良い意味で若者の夢を打ち砕くこと！」研修の受け入れに際し、そんな悪巧みを思いついた変人(わたくし)のいたずら心に火がついたことは言うまでもありません。日進月

歩、華々しい進歩をとげている医療技術。しかしながら、超高齢社会の波の中、現代の高度先進医療を駆使しても解決し得ない、老衰や認知症などの終末期の患者さんは急増しています。看取りを前提とした超高齢者のケアこそ、この機会に若き医学生に敢えて考えて欲しいテーマである。という結論に達しました。

さて、実際の研修では、各参加者にマンツーマンで担当患者さんを割り振らせていただきました。ほとんどの方が85歳以上の超高齢者です。診察の後、一通り個々の感想を述べてもらったところで、学生さんたちに「今日出会った患者さんたちの10年後は？」と、敢えて意地悪な質問をぶつけました。その時の皆さんたちの表情は忘れられません。まさに一同「そんなこと(患者さんの死について)考えていなかった」という感じでした。私は「患者さんを看取る覚悟と責任のある医師になって欲しい」と続けました。今、患者さんを看取る覚悟と責任のある医師が絶対的に足りていません。逆に、そのような医師が充足すれば、2030年の超高齢多死社会問題は一気に解決します。その実現のために日々活動している私たちの姿を見て、聴いて、感じてくれたなら、このセミナーは大成功です。学生さんたちが何を想い、いわきを後にしたのか? 気になるところです。

かしま病院では、2008年度から家庭医を志す研修医や地域医療実習を行う医学生を受け入れています。このコラムを担当する医師の石井敦は日本プライマリ・ケア連合学会認定指導医として、研修医・医学生の指導を行っています。



第77回

回復期リハビリテーション病棟の取り組み

今回も前回と同様に回復期リハビリテーション病棟(以下、回復期病棟)についてお話ししていきます。回復期病棟ではリハビリが目的のため、どうしても入院期間が長期になってしまいます。そうするとストレスもたまるようになりますし、また季節

感なども薄れてきます。そこで、楽しみの要素を取り入れた回復期病棟の様々な取り組みを紹介していきます。

週1回の作業療法士による集団リハビリでは、体操やお手玉を落とさないように遊ぶゲームや頭を捻らせるようなクイズなど、毎回患者様が楽しんで参加できるように思考を凝らさせています。日曜日に実施しているレクリエーションは、ぬりえや掲示物をスタッフと一緒に作成しています。6月には、きれいな紫陽花が病棟を彩らせていました。季節ごとに、ひな祭りや七夕、ク

リスマスの飾りつけも行います。2ヶ月に1度のおそりレーションは、遊び(ゲーム)とリハビリとを融合させたもので、回復期病棟ならではのイベントのひとつです。夏祭りや運動会、カラオケ大会などがあります。患者様、時にはご家族様にもカー一杯の参加をさせていただいております。カラオケ大会では、のど自慢顔負けの美声に驚かされることも少なくありません。

これらのことが患者様の入院生活の楽しみとなり、また少しでもリハビリにつながるよう、回復期病棟スタッフ一同が話し合いながら取り組んでいます。機会がありましたら、ぜひご参加ください。

言語聴覚士 鈴木歩実



▲スタッフと一緒に作成した掲示物

かしま荘通信

かしま福祉まつり

7/29(土)



夏の恒例イベント「かしま福祉まつり」が開催されました。今回も、多彩なイベントと模擬店に会場は大盛況となりました。ご協力いただきました方々に厚く御礼申し上げます。



イベント開催予定のお知らせ

糖尿病教室

日時 毎月第1火曜日 10:00~10:30

会場 クリニックかしま会議室

- ・ 8月1日(火)『自己血糖測定 活用術!』
こんなときどうしたらいいの?
- ・ 9月5日(火)『痛みがある時の運動療法』
~理学療法士と考えてみませんか?~
- ・ 10月3日(火)

ゆる体操教室

時間 1回目 13:30~14:30

2回目 15:00~16:00

会場 クリニックかしま会議室

- ・ 8月27日(日)
- ・ 9月 9日(土)
- ・ 10月28日(土)

家庭医療セミナー~実践家庭医塾~

時間 19:00~20:00

会場 かしま病院コミュニティーホール

- ・ 8月 休み
- ・ 9月14日(木)

乳がん患者のつどい アイリスの会

日時 毎月第3水曜日 14:00~15:30

会場 かしま病院コミュニティーホール

- ・ 8月16日(水)
- ・ 9月20日(水)
- ・ 10月18日(水)

興味のある方は、お問い合わせください。